

2016年10月7日

各 位

株式会社伊豆シャボテン公園
企画広報部 TEL：0557-51-1115

伊豆シャボテン公園 「ラマ」赤ちゃん誕生のお知らせ

この度、伊豆シャボテン公園では、2016年10月5日（水）に「ラマ」の赤ちゃん1頭が誕生いたしました。現在、赤ちゃんを含め6頭のラマが展示場にて元気に過ごしております。

赤ちゃんは、父親の「ジュウゾウ」（2012年10月3日平川動物園生まれ）と母親の「ひより」（2011年11月2日当園生まれ）の間に生まれました。体重約8.5kg、体長約100cmの雌で、母乳を飲みすくすくと育っています。

ラマはラクダ科に属しており、背中のこぶがないため「コブナシラクダ」とも呼ばれております。耳は大きく尾が短いのが特徴で、足の底は幅が狭く2本の指に分かれ、先端にひづめ状の爪があります。頸や四肢は細く長く、体毛は羊毛状で、体色は変化に富んでおり、白色、黒褐色、褐色または斑などがみられることがあります。性質は温厚ですが、怒ると胃の中のものを吐き出し、相手にかけることがあります。草食性で、他の草食動物がさけるようなトゲのある植物やひからびた植物、アルカリ性の強いアカザ科植物などを食べることもあります。性成熟は24か月で、11か月ほどの妊娠期間を経て出産します。当園では草食獣用ペレット、ヘイキューブ、牧草（チモシー）や青草などを給餌しています。

今後も伊豆シャボテン公園では、お客様に、動物の赤ちゃんや親子の絆をご覧いただけるよう“動物の赤ちゃん誕生”を積極的に情報発信してまいります。



※写真は2016年10月6日に撮影したものです。

ラマ

学名：*Lama glama*

英名：Llama

分類：偶蹄目 ラクダ科

分布：アンデス、ボリビア西部、チリ北東部、ルゼンチン北西部の標高2300mほどの高地

その他：体長約120～225cm、肩高約109～119cm、体重約130～155kg

伊豆シャボテン公園



伊豆シャボテン公園

検索

URL <http://izushaboten.com/> TEL 0557-51-1111